

# 大島区地域協議会だより

34号 令和2年6月発行 発行：大島区地域協議会 編集：編集委員会&協議会事務局  
事務局：大島区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-594-3101

## 地域協議会5期目がスタート

### 新委員に任命書交付

○委員の任期

令和2年4月29日

令和6年4月28日（4年間）

○委員数

全委員数：382人

大島区の委員数：12人

### 大島区地域協議会委員

#### 会長

丸田 新一（2期）

#### 副会長

武田 昌午（新任）

#### 委員：委員番号順

飯田 國男（2期）	飯田 多津子（新任）	飯田 敏郎（新任）	内山 信（新任）	内山 元栄（新任）	武江 一義（3期）	中村 朝彦（4期）	丸田 松男（新任）	山岸 久雄（新任）	吉野 健治（新任）
-----------	------------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------



5月13日（水）、大島就業改善センターで開催した令和2年度第1回大島区地域協議会において、新しい地域協議会委員に任命書が交付されました。  
今年には新型コロナウイルスの影響から28区地域協議会委員が一堂に会すことなく、各自治区での交付となり、市長からのメッセージは、大島区総合事務所長が代読しました。

### ～ 大島区地域協議会 丸田新一会長 からのご挨拶 ～

「誰もが参加できる  
夢を育てる地域協議会に」

この度、地域協議会委員の改選にあたり、会長の職を務めさせていただくことになりました。

今回の地域協議会委員の12名のうち8名が新任という、今までにない構図となり責任を感じています。

特に、今年は新型コロナウイルスの影響から感染拡大防止に伴う各行事も制限されるなか、地域協議会の開催もままならないと思います。

そのような状況下において、今後、どんな地域社会になるか、経済活動はどうなるのか不安はありますが、地域協議会でやらなければならぬ事業は一生懸命に取り組んで参ります。

地域の住民の為の地域協議会を目指して、頑張ろうと思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

## 令和 2 年度地域活動支援事業の決定・紹介

<b>【事業名】 提案団体、補助決定額 ▶ 事業の概要</b>
<b>【伝統行事伝承事業】 田麦町内会…46 万円</b>
地域の伝統行事が失われつつある中、地域一丸となって賑わいを維持しているが、祭りの準備に相当な労力が必要であり、資材の経年劣化が著しい状況となっている。今年度の祭りは未定であるが、賑わいや交流の場である「祭り」が途絶えることのないよう地域住民の交流や士気を保つことを目的とする。 (1)支柱（8 か所）設置工事 (2)電飾等備品購入
<b>【旭地区 P R 事業】 旭地区協議会…85 万円</b>
市内でも旭地区の認知が低いものの、暮らしの知恵や豊かな自然が存在するため、より多くの方から地域の魅力を知ってもらうほか、地域に訪れてもらい、地域住民の活力及び地域の活性化を図ることを目的とする。 (1)「産地シールの作成」▶「旭」の P R (2)「旭手ぬぐいの作成」▶ 地域住民の一体感の醸成及び地域 P R (3)「記録の作成」▶ 地域の記録と紹介、地域住民による魅力の再発見
<b>【薬師岳登山道整備及び P R 事業】 細越平生会…102 万円</b>
薬師岳は地元住民に親しまれ里山であったが、登山者が激減し山道等は整備されていない状況にある。古くからの地域の象徴であった資源の魅力の再発掘し、改めて“地域の宝”の創出を目指すことを目的とする。 (1)保全活動 ▶ 環境整備及び登山事業計画の検討 (2)P R 活動 ▶ 北越急行を活かした（仮）駅前ハイキングの検討及び P R (3)研究活動 ▶ 鍋立山までの登山ルート調査・整備の検討
<b>【「仁上ホテルの軌跡」記録・伝承事業】 仁上町内会…104 万円</b>
大島の代名詞「ホテル」の生息保護や祭りを維持するため、今日まで様々な苦労があったものの、高齢化により今後の取組の継続や歴史の継承が危惧されている。イベントが出来ない状況下を契機とし、これまでの歩みや写真・動画を記録に残し、後世に伝えることを目的とする。 (1)ホテルを軸とした地域の写真・動画撮影 (2)写真・動画を用いた映像制作
<b>【大島区魅力発見 P R 事業】 大島まちづくり振興会…50 万円</b>
市町村合併後、当区全体を網羅した外部発信機能がなく、当振興会も情報発信を行う手段を持たないまま現在にきている。このことからホームページを構築し、組織や活動の周知を図るとともに、区内のイベントや観光情報を発信する。併せて区内団体・事業者等とリンクし発信力を高めることを目的とする。 (1)景観・いきいき写真コンクール（仮称）の開催 (2)ホームページ作成
<b>【交流空間創出事業】 光里の環…103 万円</b>
大島区並びに大島地区ではイベント時に幅広い年齢層の来訪があるものの、滞在できる場所がなく地域住民との交流が図られていない。また転出により空き家が増加するなか、今後の地域の在り方を地域住民と市内若年層とが話し合うほか、試験的な取組を行い検証することを目的とする。 (1)交流促進と P R の資機材整備 (2)交流空間創出に係るイメージ画像と実現に向けた経費把握